

目次

- 「オンラインについて」……………1
- 令和4年度第2回ファミリー・カレッジ in 本多の森「親子で楽しくマジック教室」…1
- いしかわの魅力を再発見しよう！
「ふるさとモット学び塾」……………2
- 生涯学習センター能登分室
「能登校講座」受講者の声……………3
- まなびすとルームからのご案内……………3
- “出会い” (37) ……………4
- お知らせ……………4
- Topics……………4

生涯学習センター だより



No.285
2022

ISHIKAWA LIFELONG LEARNING CENTER INFORMATION

令和4年11月25日発行/石川県立生涯学習センター 〒920-0935 金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎 TEL. 076-223-9571
生涯学習センター ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>

オンラインについて

石川県立生涯学習センター館長 山越善耀



新型コロナ感染症をきっかけに会議や研修会のオンライン化が一気に進みました。職場のパソコンを立ち上げて庶務事務支援システムに入り庁内研修をクリックすると研修のオンデマンド動画が多数見つかります。スマートスクールネットの掲示板には各校からの「生徒1人1台端末を活用した授業づくり推進事業に係る公開授業（動画配信）のお知らせ」がずらりと並んでいます。石川県高等学校PTA連合会のHPを覗いてみると、8月に行われた第71回全国高等学校PTA連合会大会2022石川大会を見ることができます。

生涯学習センターでも以前から「あいあいネット」でほんの一部ではありますが、過去の講座動画を公開してきましたが、令和2年度、予定していた県外大学の先生が来県できなくなり急遽オンラインで講座を行いました。当時、本多の森庁舎にはWi-Fiがなかったので、ポケットWi-Fiを準備し、ライセンスは先生が学生相手にオンライン授業で使っているものを使わせていただきました。通信は先生のパソコンとセンターのパソコン1台の間で行われ、スクリーンに先生の顔が大写真になり講義が始まりました。ポケットWi-Fiに不安があり、少しでも強い電波が届くよう12月にもかかわらず、非常口の鉄扉を開け放して講座を行ったように記憶しています。

令和3年度末ようやくWi-Fi環境が整い、今年度は県民中学校・大学院修了証書交付式の国立工芸館館長唐澤昌宏氏の記念講演を能登校に同時配信、能登校で行われた東京大学大学院教授高橋典幸氏による能登文化講座「鎌倉幕府の成立」を本多の森庁舎に同時配信しました。途中で映像が映らなくなりパソコンを再起動し慌てて新しいURLを再送信したり、計画していたアンブからのライン出力がハムノイズのため使いものにならず、会場の天井のスピーカーにマイクを紐でくくりつけて音声を拾ったりするなど予想外のトラブルにも見舞われましたが、なんとか無事に配信できました。現在、精度を高めるため、講師の先生方をお願いしていくつもの講座で配信テストを行っています。プロが制作する「ふれあい空間いしかわ」などのテレビ番組のようにはいきませんが、今後少しでもよりよい配信ができることを目指しています。

令和4年度「第2回ファミリー・カレッジ in 本多の森」

「親子で楽しくマジック教室」マジシャンパン高田隆二氏

「ファミリー・カレッジ in 本多の森」は、子どもを含む若年層の方々に生涯学習への興味をもっていただき、全ての世代を通じた生涯学習の推進を図るための講座で、今年度で7年目となります。

今年度の第2回は、8月6日(土)にマジシャンパンこと高田隆二氏を招いた親子マジック教室が行われました。188組445人の応募があり、抽選で選ばれた42組96人の親子が参加しました。前半はマジックショーが行われ、高田さんのマジックに魅了され、後半は親子で一緒にマジックの小道具づくりをしました。「マジック面白かったです。不思議なストローも分かりやすくて手軽で楽しくお茶のマジックも驚きました」「マジックが大好きな息子は大喜びでした。簡単なものばかりでとても楽しかったです。マジックショーも驚きました」「講師のマジシャンパンさんがとても親しみやすく魅力的で楽しかった。机が浮くのが凄かった」「マジックを楽しめるだけでなく工作も楽しめるとても良い企画だと思います」などの感想が寄せられました。

今年度は、この後、2月4日(土)にアルピニストの野口健

氏を招いて「富士山から日本を変える～山から学んだ環境問題～」と題した親子環境講演会でSDG'sについて親子で考えます。2月12日(日)にレイズ/グロウダンススタジオの森本雄太氏を招いて「親子で楽しくダンス教室」と題して親子ダンス教室を実施する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



親子マジック教室の様子

いしかわの魅力を再発見しよう！

『ふるさとモット学び塾』

「ふるさとモット学び塾」は、第一人者を講師に迎え、講演や現地探訪などを通じて様々な角度から「ふるさと石川」の魅力を紹介する講座です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をとりながら実施した講座の一端をご紹介します。

■ふるさとふれあい講座(金沢・能登・加賀会場)

専門家による石川の文化・歴史・自然・産業をテーマにした講演会です。

○「渤海使・遣渤海使と加賀・能登」

史料の丁寧な解説とともに、渤海国と日本との交流、特に加賀・能登との関係について伺いました。

感想

- ・渤海の国と日本能登・加賀の関係がとても深い事を初めて知りました。
- ・大変面白く興味のある内容でした。

○「荒ぶる生命、ツキノワグマとのつき合い方」

クマをめぐる問題、生息状況から、里山を含む自然環境で野生動物との共存のあり方を伺いました。

感想

- ・ツキノワグマとの共存がなぜ必要なのか、その共存の方法を学ぶことができました。
- ・共存できるように、関心を持つ事が大事ですね。

○「加賀竿の歴史と未来」

加賀竿について、その歴史や製作工程などを、実物展示と合わせて伺いました。

感想

- ・一本の釣り竿を作るのに1年がかりと知り驚きました。
- ・伝統産業を続けていくことの難しさ、大切さをひしひしと感じました。

■子どもふるさと博士講座

「金沢城博士になろう！」として、金沢城公園・兼六園を講師の方々とともにたくさん歩き、学びました。

○1日目「金沢城ってどんなお城？」

金沢城の歴史のお話のあと、金沢城三御門めぐりをしました。防衛の拠点としての金沢城について驚きも新たでした。

○2日目「金沢城公園見どころツアー」

石垣や本丸跡、鼠多門橋・鼠多門と玉泉院丸庭園を見学しました。玉泉庵では作法を学び抹茶をいただきました。金沢城公園の見どころを川柳にしてみました。

- 子ども川柳
- ・金沢城 きれいに一面 海鼠壁
 - ・三じゅう士 二の丸守る 三ご門
 - ・石垣と 広がる自然が 魅力かな



○3日目「金沢城の外庭兼六園」

兼六園について、お話と見学で学びました。クイズ「金沢城」で3日間で学んだ事を確認しました。

3日間の感想より

- ・金沢城や兼六園のことをたくさん知れてよかったです。
- ・金沢城はせめにくく、災害などにも強い作りになっていることがわかりました。

■ふるさとふれあい現地講座

史跡や偉人ゆかりの地などを専門家と一緒に巡る講座です。

5/17「長谷川等伯展と等伯ゆかりの地を訪ねる」

感想

- ・七尾と等伯の繋がりがよく分かりました。
- ・正覚院の十二天図を鑑賞できて大変良かったです。



6/15「白山の暮らしと白山信仰」

感想

- ・白峰は産業と暮らしはまさに閉ざされたパラダイスだった。
- ・白峰がこんな豊かな所とは知りませんでした。



9/16「大伴家持ゆかりの地を訪ねる ～高岡市伏木を中心に～」

感想

- ・家持ゆかりの地を訪ね、家持の思いや情景を想像することができました。
- ・大変興味深い内容で、今後少し万葉集に触れてみたいと思います。



■ふるさと発見出前講座

地元での学習を応援するために、小中学校や公民館に専門の講師を派遣する講座です。

学校や公民館がそれぞれのニーズに合わせて講座のテーマを設定しています。

☆今年度のテーマ☆

- 「加賀野菜について」
- 「加賀藩の十村と村々」
- 「SDGs 教室で地産地消」
- 「石川の陶芸」

・・・などなど



講座では、自分たちが住む環境について改めて考えさせられたり、本だけでは知ることのできないお話に、興味津々の様子で聞き入ったりする姿がみられたようです。

*今年度はまだ公民館での講座を募集しています。興味のある公民館さんのご連絡をお待ちしています！

生涯学習センター能登分室

「能登校講座」受講者の声

石川県民大学校能登校は、能登空港の開港に伴い平成15年5月に開校しました。著名講師を招聘する「能登文化講座」や「夏休み子ども草木染め教室」の実施など、幅広い年齢層を対象とした講座を実施しています。今回は、今年度の講座の様子と受講者の声からいくつか紹介します。

■ 能登文化講座

歴史学者で東京大学大学院教授の高橋典幸氏を講師にお迎えし、「鎌倉幕府の成立」と題して講演していただきました。

《受講者の感想から》

- ・テレビの大河ドラマもこの時代のことなので、大変興味深かったです。見る視点が変わりました。
- ・年表や「吾妻鏡」の資料もあり、興味深く、解説も丁寧で分かりやすかったです。
- ・鎌倉時代の成立した時期の諸説があることや頼朝の生まれた場所など、新しい知識を得ることができて、大変勉強になりました。
- ・歴史が好きなので、このような機会があれば、また参加したいです。

■ 夏休み子ども草木染め教室

身近な植物から染料をとり、自分だけのエコバッグを作ります。

《教室の様子や受講者の作品》



■ ふるさとふれあい能登校講座

県内各界でご活躍の講師から石川の魅力を実感できる話を直接お聞きする講座です。

《受講者の感想から》

- ・能登ワインの商品化に至る経緯がよくわかりました。能登の地産地消の産業が発展していくことを願います。(5/24「能登ワインの歩み」)
- ・CG画像を使って、調査の実態を説明されたので、具体的なイメージを持つことができました。(6/23「史跡七尾城跡の調査と整備・活用」)
- ・親から引き継いだ山があるので、興味がありました。今後について、考える手掛かりとなりました。(7/20「能登の里山の管理」)

■ 能登の歴史探訪講座

能登の歴史を学び、ゆかりの史跡や文物を訪ねて、ふるさとへの理解を深めます。

《受講者の感想から》

- ・赤蔵山の戦いに関心を持っていたので、現地へ行き参加して良かったです。(10/19 七尾市赤蔵神社)



まなびすとルームからのご案内

● 視聴覚ライブラリーより、新着映像教材のご案内

生涯学習センター視聴覚ライブラリーでは、生涯学習やお子様の情操教育に役立つ映像教材を順次整備し、県民の皆様に無料で貸し出しています。

最近配架となりました教材の1つを紹介します。

- ・「はたらく細胞 Vol.1 肺炎球菌」…体のなかで起きている細胞たちの物語をアニメでお送りする。第1話：酸素や二酸化炭素を運搬する赤血球は、体外から侵入した肺炎球菌に襲われる。

「はたらく細胞 Vol.2 すり傷 インフルエンザ」も配架中。

このほかにも「いしかわ大百科」などの県制作番組が配架となっております。ぜひ、当センターホームページもしくは「あいあいネット」でご確認ください。

ご登録は無料です

● いしかわマナビめーるのご案内

石川県立生涯学習センターでは、パソコンや携帯電話、スマホ(送信元のアドレス)に直接、講座情報などを電子メールでお送りするサービスを実施しています。お申込み方法は、皆様のパソコンや携帯電話、スマホなどから電子メールの件名を「メール申込み」とし、お名前を kendai@pref.ishikawa.lg.jp に送信してください。



● 県民企画展示(マナビィコーナー)について

まなびすとルーム内「マナビィコーナー」では、生涯学習の成果の発表や交流の場として、県民の皆様の作品を展示しています。なお、出展・入場は無料です。(出展の希望、展示の予定については、電話でお問い合わせいただくか、当センターのホームページでご確認ください。)

● 石川県生涯学習情報提供システム「あいあいネット」について

「あいあいネット」では、県民の皆様に県や市町等の生涯学習情報をインターネットで提供しています。

講演会やセミナー・教室の講師をお探しの方は「講師案内」から、当センター視聴覚ライブラリー所蔵の教材については「視聴覚教材情報」から、カテゴリーやキーワードでお探しいただけます。

このほか「講座案内」の検索や「講座ビデオ」の視聴なども可能です。ぜひ、ご活用ください。

● 「あいあいネット」へのアクセスは…

URL <http://iinet.pref.ishikawa.jp/>

もしくは で

石川県立生涯学習センター まなびすとルーム

TEL 076-223-9574 FAX 076-223-9004



後期高齢者の大人の学びとの出会い

石川県公民館連合会顧問 関戸 正彦

令和4年4月で、14年間の館長を退任しましたが、この間、自分なりの生涯学習・社会教育を実践してきました。もとより自己研鑽は必要で、著名な先生の講演会や市民大学講座、各種研修会等で大人の学び直しをしてきたつもりでしたが、もっと多くの教養講座が石川県生涯学習センターを中心に無料で公開されていることを知りました。

県の生涯学習センターとは、センター主催の「県公民館職員基礎研修」の一コマを任せられ付き合いはありましたが、他の事はあまり知りませんでした。

役職を退任し自由な身となりその後の人生を考える意味から、石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座にまずは挑戦、6月からは、ふるさとモット学び塾ふるさとふれあい講座10回を受講、あすなる悠々塾や6回の世界理解講座・世界そのまんまの他、公民館職員専門研修会にも参加、さらに、金沢市高砂大学校オープンカレッジ短期講座にも参加してきました。また、国や県、市、大学のいくつかのZOOM講演会や大学のオープン講座等にも関心を持って学び直しに取り組んでいます。

忙しい館長職を離れてみて、生涯学習・社会教育の参加機会が本当に多く存在していることを知り、また、熱心に研修等に参加している人がいることも知りました。しかも、駐車場費は別としても参加の手続きはあるものの、熱心な施設関係者のお陰で、多くの講座が無料で学べることも知りました。これが、私の今の出会いで、少し疲れますが大切に、来年も受講したいと決意も新たにしています。

お知らせ

令和4年度石川県民大学校大学院 「石川の博士」養成講座 論文発表会&記念講演

◇日時/令和5年1月21日(土) 13:30~15:50

◇会場/石川県立生涯学習センター

◇日程/13:30~14:40 論文発表会

令和4年度石川県民大学校大学院受講生代表者による論文・講座企画書の発表

14:50~15:50 記念講演

演題「歴史を学ぶことの意味

ー石川県におけるスペイン・

インフルエンザの流行を事例にー」

講師 金沢大学人間社会研究域

歴史言語文化学系 教授 能川 泰治

☆受講無料

☆申込み 当センターにお問い合わせください。

◆お問い合わせ

社会教育グループ TEL 076-223-9572 FAX 076-223-9585



令和4年度(第53回) いしかわ映像作品コンテスト

作品募集

題材は自由!日々の活動やふるさと等をテーマに、あなたの想いを「実際に役立つ視聴覚教材」として、映像で表現してみませんか。

◇応募資格

県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ

◇応募規定

①実写の動画を主体とする10分以内の作品

②他の映像作品コンクール等に応募または受賞した作品も応募可。

・詳しくは石川県視聴覚教育協議会ホームページをご覧ください。センターホームページのトップに関連リンクがあります。

◇応募締切/令和5年1月26日(木) (当日消印有効)

◆お問い合わせ(応募先)

石川県視聴覚教育協議会事務局

(学習情報グループ内)

TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585



~Topics~

生涯学習センターでは、10月29日(土)から11月11日(金)までの14日間、「ナビィフェア in 本多の森 2022」を開催しました。期間中は「ファミリー・カレッジ in 本多の森」をはじめ、講演会、映画会、県民大学校ポスター展、生涯学習センター所蔵美術品展、県民大学校連携機関(県埋蔵文化財センター及び県立自然史資料館)の資料展示などを実施しました。また、オープニングセレモニーとして、北陸学院中学校ハンドベルクラブによるハンドベル演奏を催しました。



石川県立生涯学習センター

〒920-0935 金沢市石引4丁目17-1

石川県本多の森庁舎2階

- ・総務グループ 076-223-9571
- ・社会教育グループ 076-223-9572
- ・学習情報グループ 076-223-9573
- ・FAX 076-223-9585
- ・まなびすとルーム TEL 076-223-9574
- FAX 076-223-9004

石川県立生涯学習センター 能登分室

〒929-2392 輪島市三井町洲衛10部11番1

のと里山空港ターミナルビル4階

TEL 0768-26-2360 FAX 0768-26-2361



講義室・会議室・作業室等をお貸ししています。
詳しくはホームページでご確認ください。

ホームページ URL … <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/> (もしくは で)